

Translational Research Symposium

～日本発創薬スタートアップのグローバル展開に向けて～

米国研究製薬工業協会(PhRMA)は、2013年より国内のアカデミア創薬を目指したトランスレーショナルリサーチ(TR)に関わる研究者の人材育成及び産官学の枠を超えたコミュニケーションについて議論するシンポジウムを開催してきました。

今回、TRの次のステップとして国内スタートアップ企業設立後の実用化・産業化につなげるために必要な視点や課題点を、創薬支援を行う国内外のベンチャーキャピタル・製薬企業・行政や、実際にスタートアップ企業を立ち上げた研究者の経験などをとに発表、議論します。

主催 米国研究製薬工業協会(PhRMA)

後援 経済産業省、国立研究開発法人日本医療研究開発機構、日本製薬工業協会、一般社団法人 欧州製薬団体連合会

日時 2023年12月9日(土)14:00～17:30

会場 ビジョンセンター東京京橋 8階807 / オンライン(Zoom)

※会場から参加希望の場合は、申込先着順で定員になり次第締め切ります。

詳細・参加申し込みはホームページをご覧ください。

<http://yss.umin.jp>

PhRMA Translational Research Symposium

検索



事前申込制
参加費無料

プログラム

14:00～ / 第1部：基調講演

講演1 「我が国バイオ政策の展開」(仮)

庄 剛矢(経済産業省 商務・サービスグループ 生物化学産業課 課長補佐)

講演2 「核酸医薬は万能薬になるのでは?が起業の契機:その実現に向けた現状と課題」

和田 郁人(リードファーマ 株式会社 代表取締役社長)

講演3 「J&J Innovationの日本における取り組み」

楠 淳(シニアディレクター、ジャパン・カンントリーリード、アーリーイノベーションパートナーリング、ジョンソン・エンド・ジョンソンイノベーションアジアパシフィック、東京オフィス)

講演4 「覚悟をもってグローバル創薬に踏み出す ベンチャーキャピタルの視点から」

島崎 誠(三菱UFJキャピタル株式会社 ライフサイエンス部 部長)

講演5 「日米のバイオテック産業を取り巻くエコシステムについて」(仮)

下川 建一郎(Headland Strategy Group:Partner)

16:30～ / 第2部：パネルディスカッション

※参加者から事前に質問を募集して、それをもとにディスカッション・質疑応答を行います。

モデレーター ● 桑原 宏哉(東京医科歯科大学 脳神経病態学分野(脳神経内科) / 統合イノベーション機構 講師)

パネリスト ● 庄 剛矢(経済産業省 商務・サービスグループ 生物化学産業課 課長補佐)

● 和田 郁人(リードファーマ 株式会社 代表取締役社長)

● 楠 淳(シニアディレクター、ジャパン・カンントリーリード、アーリーイノベーションパートナーリング、ジョンソン・エンド・ジョンソンイノベーションアジアパシフィック、東京オフィス)

● 島崎 誠(三菱UFJキャピタル株式会社 ライフサイエンス部 部長)

● 下川 建一郎(Headland Strategy Group:Partner)

お問合せ先

PhRMA Translational Research Symposium
運営事務局(株式会社ジャパン・カウンセラーズ内)

E-MAIL : yss@jc-inc.co.jp